

測量計算・電子野帳 (TS)

A-SurveyAd

Android

エース プロジェクト

2019/05

Ver 3.2.1 にて追加された機能です。

- マルチボタンに「BT リモコン設定」を追加
- 「BT リモコン」、標準でも使用可能に
- “ソキア・トプコン(モーター機)” で、FH を設定

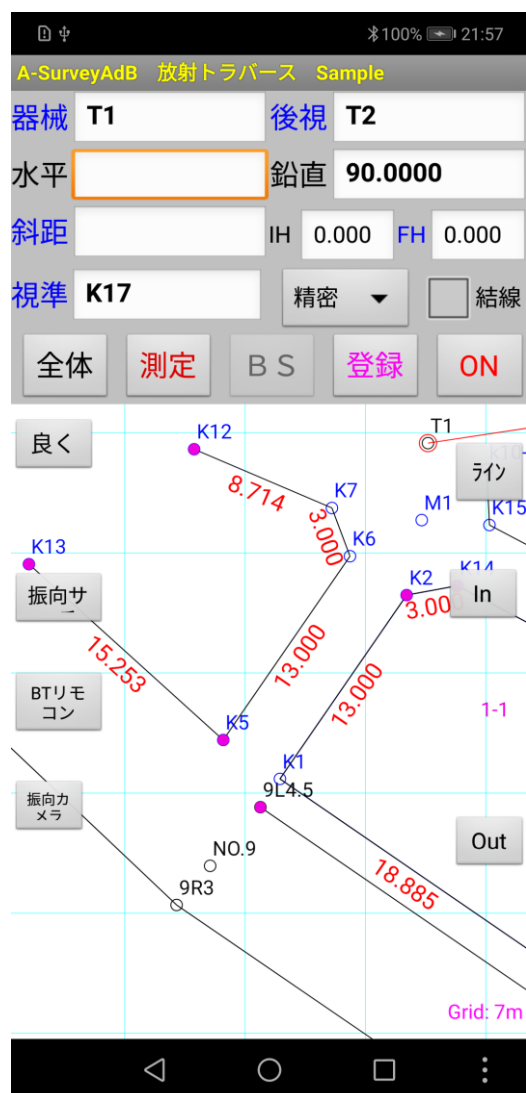
1、マルチボタンに「BT リモコン設定」を追加

前回、「BT リモコン」 を追加しました。

この、「BT リモコン設定」をマルチボタンに追加しました。

また、「放射トラバース」、「杭打ち」、「野帳観測・入力」以外の計算で「BT リモコン」が押された場合に、音楽再生も不可にしました。

MultiBton.txt を更新してください。



2、「BT リモコン」、標準でも使用可能に

モーター機以外でも、「BT リモコン」を使用したいという要望がありました。

「振向サーチ」オプションの無い、標準の状態で下記の機能が使えるようになりました。



4、ソキア・トプコン(モーター機)” で、FH を設定

“ソキア・トプコン(モーター機)” では、ターゲットの設定ができます。
使用しているターゲットの情報を、TargetSRX.txt に記述しておくことで
測距モードで設定できます。
今回は、ターゲット毎にプリズム高(FH)を決めておて、ターゲットを選択すると
FH の値を設定値にする機能です。
掲示板にて、要望を頂きました。

TargetSRX.txt の内容は、下記のようになっています。
皆さん、ご自身用に編集して使用されていると思います。

```
0,プリズム, 0,58  
0,プリズム,-30,58  
0,プリズム,-40,58  
0,プリズム,-17,24  
0,プリズム, +4,70  
3,360° , -7,34  
3,360° , -4,27  
0,プリズム, 0,38  
0,プリズム, 0,25  
0,プリズム, 0,33  
3,360A7P, -2,39
```

左から、プリズムタイプ、名称、プリズム定数、プリズムの直径です。
今回、ここに FH を追加します。

例えば下記の様に。

```
0,プリ, 0,58,0.800  
0,プリ,-30,58,0.000  
3,360° , -7,34,1.400
```

直径の後ろに、カンマ(,)FH の値を記述します。

```
0,プリ, 0,58,0.800
```

は、FH を 0.800m に設定します。

```
0,プリ,-30,58,0.000
```

は、FH を 0.000m

```
0,プリ,-30,58
```

や

```
0,プリ,-30,58,
```

のように何も追加していない場合は、選択しても FH の値は変わりません。

名称は、自由に変更可能です。

Android 機 の表示で、調整してください。

5、「杭打ち」、「後方交会(放射法)」で±5秒を超える場合。

それぞれ、ダイアログでエラーメッセージを出していますが、今回同時に音声案内も行うようにしました。

“水平角の制限エラーです”と音声で案内します。

Wav2 に、wav ファイルをコピーしてください。